



自民党・無所属 大阪府議団だより

商工労働常任委員会委員長

と み た

富田 ただやす 議員は

コロナ禍における事業者支援や商店街振興への取り組み、
私立幼稚園の預かり保育事業の充実などについて質問を行いました。



PROFILE

大阪市旭区選出

新森小路小学校、旭東中学校、関西大倉高校、関西大学社会学部卒業。(株)ダイエー、ダイエーユニオン中央執行委員、大阪府議会議員秘書を経て、2015年4月大阪府議会議員に初当選し、現在2期目(商工労働常任委員会委員長、自民党・無所属府議団副政調会長)。学生時代より青少年指導員、阪神淡路大震災・東日本大震災・熊本地震の被災地支援、児童福祉施設や高齢者施設への訪問等、ボランティア活動に取り組む。信条は「人と地域に寄り添い、辛い人を放っておかない政治」。

コロナ禍における事業者支援について

要望

取引先など飲食店以外の
事業者にも支援を検討すべき!

協力金が支給されず、苦しんでいる事業者に
血の通った支援を

改善

「時短協力金支給の進捗が
遅すぎる問題」を明らかにし、
審査人員が増強されることに

時短協力金の支給をスピードアップし、一刻も早く事業者の手元へ!
専任スタッフ 一日当たり200人⇒300人へ

Q 富田議員

コロナ関連の倒産が全国で1千件に達し(令和3年2月2日時点)、大阪でも多数の企業が倒産。飲食業への打撃が大きく「支援金や時短協力金で何とか事業を継続している」と事業者から聞く一方で、飲食店以外の事業者には府からの協力金は支給されない。苦境に立たされている事業者への支援も検討すべきではないか。

A 知事

府は限られた財源の中で飲食店等への協力金支給に努めており、時短要請や外出自粛等の影響を受けた飲食店以外の事業者への支援については、一時支援金制度の拡充等、国に要望してまいる。



Q 富田議員

時短協力金の支給スピードが遅く、「いつ振り込まれるのか」という悲痛な相談が急増しており、手元にキャッシュがなく追い込まれている事業者がたくさんおられる。現在の進捗状況及び支給見込み、完了するのはいつなのか。

A 商工労働部長

3月5日現在の申請件数は4万件、うち支給完了は2400件で支給率は6%。今後の見通しとしては3月末に支給率約25%、4月末に支給率約50%を目指しており、6~7月頃までに審査を終えたいと考えている。



商店街振興への取り組み

要望

全国2位の商店街(963)がありながら
最低レベルに低い府市の商店街振興予算

コロナ禍で多くのお店が苦しんでいる…今こそ、より一層の商店街振興施策を!
予算措置を含めた商店街振興の充実に積極的に取り組むべき!

Q 富田議員

大阪府には963の商店街があるが、府の商店街振興予算はあまりにも脆弱で、平成19年度の1.8億円から10年間で約6分の1の2,900万円にまで大幅に減額され、現在に至っている。東京都は53億円、兵庫県は3億円であり大阪府が非常に低い(令和2年度)。政令市でも1位は名古屋市7.7億円で、大阪市は6,900万円。商店街のにぎわいは地域経済が回っていることの証。今の予算措置では到底不十分だ。府と市町村の役割分担があるべき形になっているのか検証し、予算措置を含めた商店街振興施策の充実に積極的に取り組むべき。

A 知事

コロナ禍においては、補正予算を緊急措置し感染症対策はじめ需要喚起に対応してきた。その結果、国のGoTo商店街事業の採択実績も全国一位となっており、今後とも限られた財源の中、しっかり後押ししていく。

私立幼稚園の預かり保育の充実について

実現

主張してきた預かり保育事業
補助金がやっと国の水準に!

Q 富田議員

私立幼稚園への預かり保育事業補助金を国水準にまで引き上げるべきだと代表質問等で度々主張してきたが、今議会で我々の主張に沿った予算案が提案され、長年にわたる活動がようやく実を結んだ。この予算措置により、今後の預かり保育の充実にどのような効果が見込めるのか。

A 教育長

各私立幼稚園において担当教職員を増やすなど、体制の充実に取り組み、安全・安心な預かり保育の環境整備をすすめることができるようになります。

これまで

⇒ 府の補助単価が国の水準より大きく下回っていた

来年度~

⇒ 府の補助単価がほぼ国の水準にまで
引き上げられます!